

フランダースの声

# 火曜日

*Dinsdag*



*Elvis Petrus*  
エルヴィス・ペーテルス

*Tamiko Suguki*  
鈴木民子 訳

ベルギーにおけるオランダ語文学の  
「現在」を紹介するシリーズ  
「フランダースの声」  
第一弾。

ふと、

思い出す

のは

ふだんと変わらない、

とある火曜日に、

老人は思いだす。

若きころの無軌道な生活を、  
ともに過ごした女性たちを、

そして、

動乱期のコンゴで

過ごした日々を……

# モンテカルロ

*Monte Carlo*

Peter Janin  
ペーテル・テリン  
*Peter Janin*  
板屋嘉代子訳



あの女<sup>ひと</sup>は、私を  
おぼえているはずだ——

1968年、モンテカルロ。

F1モナコグランプリのスタートを控えたサーキットで、その事故は起きる。

居合わせた人気女優を、身を挺して救ったひとりの整備士の、その後の人生は——

ベルギーにおけるオランダ語文学の  
「現在」を紹介するシリーズ  
「フランダーズの声」  
第二弾。